

落選者にはCO₂排出権

環境貢献型 懸賞サイト 凸版が開発

凸版印刷は企業活動での二酸化炭素(CO₂)排出分を排出権購入などで埋め合わせる「カーボンオフセット」を使ったウェブ懸賞キャンペーンを開発した。消費者は懸賞に応募するだけでCO₂排出削減活動に参加でき、導入企業はキャンペーンへの応募数や企業イメージを高められる。二〇一一年度に十五億円の売上高を目指す。カーボンオフセット事業を手がけるリサイクル

ワン(東京・渋谷)と提携し、今月中にサービス提供を始める。導入企業は、リサイクルワンの提携先でカーボンオフセット世界最大の英カーボンニュートラルが保有している一定量の排出権を取得。この排出権を懸賞の落選者にプレゼントする。企業の販促費用がCO₂排出量削減に活用され、消費者は地球温暖化防止に貢献できる。導入企業は商品パッケージなどに購買証明となるQRコードを印字。消費者が懸賞サイトにアクセスすると応募ポイントがたまり、抽選で景品が当たる。落選した人はポイント相当分のCO₂排出権がもらえる。凸版はQRコードの印字からキャンペーンシス

テムの構築、効果測定まで一貫して手がける。カーボンオフセットを組み合わせた「ハズレ」をなくすことで、キャンペーン応募率と参加者の満足度が高まるとみている。